

司祭叙階式 延期の案内

4月29日(水・祝)に予定されていた、ベトロ船津亮太助祭の司祭叙階式の延期が決定しました。新しい日程は後日お知らせいたします。受階者のためにお祈りください。

2020 年司祭人事異動を 2 面に掲載

それぞれの任地に派遣される司祭のためにお祈りください。

4 月 13 日 (月)

司教座聖堂 (カテドラル大名町教会) 献堂記念

司教座聖堂は教区の母聖堂と呼ばれ、一小教区の聖堂であることを越えて、司教と共に全教区民が集うところ、その献堂記念日は教区の祝日です。福岡教区の神の民の発展のため心を合わせてお祈りください。今年4月19日(日)が「カテドラル特別献金日」です。福岡教区の宣教活動のため、カテドラルの維持管理のための献金をお願いいたします。

熊本地震から 4 年

2016 年 4 月 14 日、16 日に熊本・大分地方を襲った地震から 4 年が経ちます。今もなお悲しみ、苦しみ、不安のうちに生活を送られる方のために祈ります。すべての人の苦しみを担われ、復活の希望と光を示してください。キリストが共にいてくださることを、私たちがあかしできますように。また、多くの支援、つながりを心より感謝いたします。(福岡教区災害被災者支援室、2 面に関連記事)

津和野・乙女峠まつりの中止

【広島教区より】新型コロナウイルス感染の予防のために、今年 5 月 3 日に予定されていた津和野・乙女峠まつり(前夜祭を含めて)を、今年は中止させていただくことになりました。参加を検討し、すでに諸準備をしておられた皆様に、心よりお詫び申し上げます。広島教区では、皆様の声望に応えるべく、津和野の証し人の列聖の第一段階である列福調査のため、毎月、委員会を開催して申請の準備をおこなっています。一日も早い列福・列聖のために、今後とも、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

仙台教区の平賀司教引退

2020 年 3 月 18 日、教皇フランシスコは仙台教区のマルチノ平賀徹夫司教の引退願いを受理しました。平賀司教は、1945 年 1 月 2 日生まれ、1974 年 9 月 16 日、司祭に叙階。2005 年 12 月 10 日に仙台教区司教に選任、翌 06 年 3 月 4 日に司教に叙階されました。仙台教区は空位になります。小松史朗師が仙台教区の使徒座管理者に任命されました。

司祭も信徒もこの異例の事態に戸惑いながら、共同体の信仰生活を守る道を模索し、工夫している。司祭からは「通常の病人訪問ができない」「信者さんが集うことの大切さを忘れないか不安」「洗礼志願者のための典礼ができなかった」「などの不安や戸惑いが聞かれた。同時に「個人で聖体訪問や十字架の道行ができるように配慮し、教会を開けるようにしている」「ミサ・集会がなくとも、宣教司牧上やるべきこと・工夫できる」とはあると確認した。「独りでミサを捧げる時、全信徒に語りかける気持ちで捧げ、ミサに与れない信徒の思いをで

方針に鑑み、福岡教区の対応を決定した。使徒座管理者の杉原寛信師は文書の中で、「今年は、私たち一人ひとりが持っている当たり前から、勇気をもって一歩踏み出すべく促されているのではないでしようか」と教区民に呼びかけた。「それは本当に辛く苦しいことです」と述べたうえで、教区民の一致と協力を請うている。司祭も信徒もこの異例の事態に戸惑いながら、共同体の信仰生活を守る道を模索し、工夫している。司祭からは「通常の病人訪問ができない」「信者さんが集うことの大切さを忘れないか不安」「洗礼志願者のための典礼ができなかった」「などの不安や戸惑いが聞かれた。同時に「個人で聖体訪問や十字架の道行ができるように配慮し、教会を開けるようにしている」「ミサ・集会がなくとも、宣教司牧上やるべきこと・工夫できる」とはあると確認した。「独りでミサを捧げる時、全信徒に語りかける気持ちで捧げ、ミサに与れない信徒の思いをで

外国人の信徒も多く、国際交流会館に避難中だった被災者の住居の確保、悩み相談など個別対応も行った。聖堂使用まで約 2 ヶ月を要したが、人と人とのつながりから始まった救援活動がその後の社会参加、司牧宣教活動の強化につながり希望と展望が現実となっていた。震災以降今日まで、バザー収益金の一部を熊本地震被災支援に当てている。災い転じて共働から出向く教会へ。そして、心を寄せ合う共同体として平穏だった日々よりも絆が深まり心の回復の輪が広がっていった。手取教会 小野 豊和

地球が「新型コロナウイルス感染症」に襲われています。生活、人間関係、信仰のストレスがのしかかっています。何よりも命が大切です。「おそれ慎む態度を守り、過信を捨てることが大切だ」と、江戸時代の医師、香月牛山(かづきぎゅうざん)の至言「畏の一字を守り、頼の一字を去るべし」という言葉が、新聞で紹介されていました。聴かなければならないものがあります。

福岡教区で奉仕する司祭の皆さん、信徒の皆さんを、守り支える時です。公開ミサ中止の今、より真剣に、信徒一人ひとりを大切に思い、日々のミサと司祭の祈りの務めを捧げましょう。年度末は人事異動の時です。今年度、司祭は信徒の皆さん、信徒の皆さんを、守り支える時です。公開ミサ中止の今、より真剣に、信徒一人ひとりを大切に思い、日々のミサと司祭の祈りの務めを捧げましょう。



新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、福岡教区は灰の水曜日の翌日、2月27日(木)から公開ミサを中止、3月26日発表の「新型コロナウイルス感染症に伴うミサ中止延長と聖週間の過ごし方について」で、公開ミサ中止を4月末まで延長することを通知した。(全文を4面に掲載)

教区ホームページに英語・ベトナム語訳あり。)聖週間の典礼も非公開で各司祭が個別で行うことになった。世界的なパンデミックの状況下、バチカンの関係各省庁から聖週間の典礼やゆるしの秘跡、全免償等に関する教令や通達が出された。これに従い、また日本の状況と政府の

方針に鑑み、福岡教区の対応を決定した。使徒座管理者の杉原寛信師は文書の中で、「今年は、私たち一人ひとりが持っている当たり前から、勇気をもって一歩踏み出すべく促されているのではないでしようか」と教区民に呼びかけた。「それは本当に辛く苦しいことです」と述べたうえで、教区民の一致と協力を請うている。司祭も信徒もこの異例の事態に戸惑いながら、共同体の信仰生活を守る道を模索し、工夫している。司祭からは「通常の病人訪問ができない」「信者さんが集うことの大切さを忘れないか不安」「洗礼志願者のための典礼ができなかった」「などの不安や戸惑いが聞かれた。同時に「個人で聖体訪問や十字架の道行ができるように配慮し、教会を開けるようにしている」「ミサ・集会がなくとも、宣教司牧上やるべきこと・工夫できる」とはあると確認した。「独りでミサを捧げる時、全信徒に語りかける気持ちで捧げ、ミサに与れない信徒の思いをで

きただけ共有するように心がけている」などの気づきや歩みが分かち合われた。信徒も他教区のライブ配信ミサに家族で参加したり、メール・グリストで祈りや思いを共有したり、小グループで同時刻にロザリオの祈りを捧げるなど、共同体のつながりを確認している。一方、ネット環境へのアクセスの習慣がない高齢者への対応が課題で、小教区の在籍者に、小教区報と「聖書と典礼」の冊子、司祭の手紙等を送付した教会もある。

スポーツ界では、「あんなに苦しんでいたのに、よく復活しましたね」と選手を称えるコメントがよく出される。「〇〇さんがついに世界王者に輝きました。試合の途中で自分をよくコントロールして立て直すことができました。彼女の復活への道のりには様々な苦労がありました。価値ある勝利です！」などと言う。このように「復活」或いは、「勝利」という言葉の裏には「困難」とか「苦労」とか「試練」とかいいう苦しいイメージが漂っている。人は人生の苦しみを耐えてこそ、或いは、乗り越えてこそ、「復活」或いは、「勝利」という言葉を実感するのである▼我が主イエスは、神の福音を説きながら、貧しい人、苦しむ人に近づき、言葉を掛け、安心と平和を与え、悪とされることから解放してくださった。自らも悪の誘惑にあわれたが、勝利された。人としての最後には、最高の善とされる「死」に直面されたが、死に打ち勝って、復活された。イエスが「キリスト」となされたのはこの「復活」によってである。イエスの復活によって、人は罪の世界から救われ、閉っていた天国の門が開かれ、人が天国に行けるようにしてくださったことが明らかにされたのである。イエスを信じる人はこのことを感謝し、イエスの死と復活による救いいつも与えるようにしなければならぬ。イエスを信じる者の最終的で最高の目標は「天国での幸せ」である。それは、イエスが与えてくださった最終的な救いの喜びである。今の苦しみを耐えながら、それを得るためにしっかりと歩いていこう。(S)

「復活の主が見ておられる」

主の復活 おめでとうございます 私は復活しあなたと共にいる。あなたはわたしの上に手をのべられた。あなたの知恵ははかりがたい。アレルヤ。(復活節の入祭の歌 典礼聖歌 345)

「桜ばな いのち一ぱい咲くからに 生命(いのち)をかけて わが眺めたり」(岡本かの子) 十字架上で生命をかけ復活された主が、新型コロナウイルス感染症に震えおのの私たち一人ひとりを、見ておられます。

「新型コロナウイルス感染症」に関する日本カトリック司教協議会会長談話と司教団認可の祈りが発表されました。(2面に掲載)

本駅前の白川橋は段差ができ通行禁止。亀裂のある凸凹道を教会に着くと、聖堂は瓦の落下、柱のひび割れ、さらに聖ヨゼフ像が落下し抱いていた幼きイエスの右手が折れていた。十字架の道行きの額も多くが落下、惨憺たる状況。11時ミサは

信徒会館ホールであり第二期読を頼まれた。帰りに指定避難所の五福小学校に行くところ、地震後の最初の日曜日は自転車で行く。市役所で自衛隊給水車から水をもらった。被災者でもある信徒たちの救援活動が始まる。毎年福岡教区に呼び掛け田植えと稲刈りの共同作業を行ってきた西原村の元村長から廃業に近い叫びを聞き、個別の救援活動がグループとしての活動に拡大していった。人命尊重が先だが収穫米を教会、修道会などで販売する事で棚田を復旧、廃業を踏み留まる動きとなった。西原村ではやがて元村長がNPO法人阿蘇を設立し今日まで福岡教区全体との交流が続いている。

外国人の信徒も多く、国際交流会館に避難中だった被災者の住居の確保、悩み相談など個別対応も行った。聖堂使用まで約 2 ヶ月を要したが、人と人とのつながりから始まった救援活動がその後の社会参加、司牧宣教活動の強化につながり希望と展望が現実となっていた。震災以降今日まで、バザー収益金の一部を熊本地震被災支援に当てている。災い転じて共働から出向く教会へ。そして、心を寄せ合う共同体として平穏だった日々よりも絆が深まり心の回復の輪が広がっていった。手取教会 小野 豊和

「復活」或いは、「勝利」という言葉を実感するのである▼我が主イエスは、神の福音を説きながら、貧しい人、苦しむ人に近づき、言葉を掛け、安心と平和を与え、悪とされることから解放してくださった。自らも悪の誘惑にあわれたが、勝利された。人としての最後には、最高の善とされる「死」に直面されたが、死に打ち勝って、復活された。イエスが「キリスト」となれたのはこの「復活」によってである。イエスの復活によって、人は罪の世界から救われ、閉っていた天国の門が開かれ、人が天国に行けるようにしてくださったことが明らかにされたのである。イエスを信じる人はこのことを感謝し、イエスの死と復活による救いいつも与えるようにしなければならぬ。イエスを信じる者の最終的で最高の目標は「天国での幸せ」である。それは、イエスが与えてくださった最終的な救いの喜びである。今の苦しみを耐えながら、それを得るためにしっかりと歩いていこう。(S)



「桜ばな いのち一ぱい咲くからに 生命(いのち)をかけて わが眺めたり」(岡本かの子) 十字架上で生命をかけ復活された主が、新型コロナウイルス感染症に震えおのの私たち一人ひとりを、見ておられます。

本駅前の白川橋は段差ができ通行禁止。亀裂のある凸凹道を教会に着くと、聖堂は瓦の落下、柱のひび割れ、さらに聖ヨゼフ像が落下し抱いていた幼きイエスの右手が折れていた。十字架の道行きの額も多くが落下、惨憺たる状況。11時ミサは

信徒会館ホールであり第二期読を頼まれた。帰りに指定避難所の五福小学校に行くところ、地震後の最初の日曜日は自転車で行く。市役所で自衛隊給水車から水をもらった。被災者でもある信徒たちの救援活動が始まる。毎年福岡教区に呼び掛け田植えと稲刈りの共同作業を行ってきた西原村の元村長から廃業に近い叫びを聞き、個別の救援活動がグループとしての活動に拡大していった。人命尊重が先だが収穫米を教会、修道会などで販売する事で棚田を復旧、廃業を踏み留まる動きとなった。西原村ではやがて元村長がNPO法人阿蘇を設立し今日まで福岡教区全体との交流が続いている。

外国人の信徒も多く、国際交流会館に避難中だった被災者の住居の確保、悩み相談など個別対応も行った。聖堂使用まで約 2 ヶ月を要したが、人と人とのつながりから始まった救援活動がその後の社会参加、司牧宣教活動の強化につながり希望と展望が現実となっていた。震災以降今日まで、バザー収益金の一部を熊本地震被災支援に当てている。災い転じて共働から出向く教会へ。そして、心を寄せ合う共同体として平穏だった日々よりも絆が深まり心の回復の輪が広がっていった。手取教会 小野 豊和

「復活」或いは、「勝利」という言葉を実感するのである▼我が主イエスは、神の福音を説きながら、貧しい人、苦しむ人に近づき、言葉を掛け、安心と平和を与え、悪とされることから解放してくださった。自らも悪の誘惑にあわれたが、勝利された。人としての最後には、最高の善とされる「死」に直面されたが、死に打ち勝って、復活された。イエスが「キリスト」となれたのはこの「復活」によってである。イエスの復活によって、人は罪の世界から救われ、閉っていた天国の門が開かれ、人が天国に行けるようにしてくださったことが明らかにされたのである。イエスを信じる人はこのことを感謝し、イエスの死と復活による救いいつも与えるようにしなければならぬ。イエスを信じる者の最終的で最高の目標は「天国での幸せ」である。それは、イエスが与えてくださった最終的な救いの喜びである。今の苦しみを耐えながら、それを得るためにしっかりと歩いていこう。(S)

加りりり
福岡教区報
杉原寛信使徒座管理者認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通 6-28
発行人 下町 豊重
編集人 下町 豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部 70 円

4月の意向
教皇様の意向のために祈りましょう
【世界共通】 依存症からの解放
【日本の教会】 自然災害や
原発事故の被災者

マグニチュード7・3 本震翌日(2016年4月17日)の日記を見ると「熊本地震後の最初の日曜日は自転車で行く。市役所で自衛隊給水車から水をもらった。被災者でもある信徒たちの救援活動が始まる。毎年福岡教区に呼び掛け田植えと稲刈りの共同作業を行ってきた西原村の元村長から廃業に近い叫びを聞き、個別の救援活動がグループとしての活動に拡大していった。人命尊重が先だが収穫米を教会、修道会などで販売する事で棚田を復旧、廃業を踏み留まる動きとなった。西原村ではやがて元村長がNPO法人阿蘇を設立し今日まで福岡教区全体との交流が続いている。

外国人の信徒も多く、国際交流会館に避難中だった被災者の住居の確保、悩み相談など個別対応も行った。聖堂使用まで約 2 ヶ月を要したが、人と人とのつながりから始まった救援活動がその後の社会参加、司牧宣教活動の強化につながり希望と展望が現実となっていた。震災以降今日まで、バザー収益金の一部を熊本地震被災支援に当てている。災い転じて共働から出向く教会へ。そして、心を寄せ合う共同体として平穏だった日々よりも絆が深まり心の回復の輪が広がっていった。手取教会 小野 豊和

外国人の信徒も多く、国際交流会館に避難中だった被災者の住居の確保、悩み相談など個別対応も行った。聖堂使用まで約 2 ヶ月を要したが、人と人とのつながりから始まった救援活動がその後の社会参加、司牧宣教活動の強化につながり希望と展望が現実となっていた。震災以降今日まで、バザー収益金の一部を熊本地震被災支援に当てている。災い転じて共働から出向く教会へ。そして、心を寄せ合う共同体として平穏だった日々よりも絆が深まり心の回復の輪が広がっていった。手取教会 小野 豊和

外国人の信徒も多く、国際交流会館に避難中だった被災者の住居の確保、悩み相談など個別対応も行った。聖堂使用まで約 2 ヶ月を要したが、人と人とのつながりから始まった救援活動がその後の社会参加、司牧宣教活動の強化につながり希望と展望が現実となっていた。震災以降今日まで、バザー収益金の一部を熊本地震被災支援に当てている。災い転じて共働から出向く教会へ。そして、心を寄せ合う共同体として平穏だった日々よりも絆が深まり心の回復の輪が広がっていった。手取教会 小野 豊和

「新型コロナウイルス感染拡大のただ中で」 日本カトリック司教協議会が会長談話と祈りを発表

2020年4月3日、日本カトリック司教協議会は「新型コロナウイルス感染拡大のただ中で」と題する会長談話と司教団認可の「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」を発表した。

談話では1. 神に祈る、2. 人間の偉大さと脆さを再確認し、神への信頼を新たにする、3. 信仰生活を見つめ直す、4. わたしたちがしなければならぬ努力、の4つのポイントが示されている。

「1. 神に祈る」では、感染拡大の中ですべての人々に必要な助けと力が与えられるよう祈るように招き、司教団認可の祈りを紹介している。「2. 人間の偉大さと脆さを再確認し、神への信頼を新たにする」では、神に愛され、かたどられて創造された存在である人間の偉大さと脆さを語り、「キリストを離れるなら何もできないということを中心にとめる」よう、また「神に信頼を置き、救いへの希望を持ち続けたい」と述べている。「3. 信仰生活を見つめ直す」では、主日の公開ミサ中止が続く中で感謝の祭儀の意味を改めて示すとともに、ミサ中止の中にも神のみ旨を探し求める必要を説く。そして、感謝の祭儀で出会うキリストに倣って、慈しみの心を生きるよう（すなわち、すべての人々のいのちを心にかけること、非難や差別などの言動にはしることをしないよう）、呼びかけている。最後の「4. わたしたちがしなければならぬ努力」では、基本的な感染予防策を徹底して行うことを勧めている。

全文はカトリック中央協議会のホームページに掲載。他言語の翻訳は準備が整い次第発表される。

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

いつくしみ深い神よ、
新型コロナウイルスの感染拡大によって、
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。

病に苦しむ人に必要な医療が施され、
感染の終息に向けて取り組むすべての人、
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。

亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、
尽きることのない安らぎに満たされますように。
不安と混乱に直面しているすべての人に
支援の手が差し伸べられますように。

希望の源である神よ、
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、
世界のすべての人と助け合って、
この危機を乗り越えることができるようお導きください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めのよりどころである聖マリア、
苦難のうちにわたしたちのために祈りください。

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可)

感染症拡大の中でフランシスコ教皇と共に祈る

新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大する中、教皇フランシスコは折に触れ、人々を祈りに招いています。私たちも心を合わせて祈りを捧げましょう。

聖ヨセフのとりなしを願う祈り

～3月19日の教皇ビデオメッセージより～

聖ヨセフのとりなしに身を委ねて、共に祈りましょう。聖ヨセフは、先の分からない不安や苦しみを知っておられます。聖ヨセフは将来を心配しましたが、神の導きに無条件に従うことによって暗闇の時を乗り越えるすべを知っていたのです。

聖なる守護者よ、
私たちの国をお守りください。
公益に責任を負う人々の心を照らし、あなたがしたように、自分に委ねられた人々を世話する方法を教えてください。
兄弟姉妹の健康と安全を守るためにふさわしい手段を探している人たちに、知恵と知識をお与えください。
助けを求めている人たちのために、自分の安全を犠牲にして身を差し出している人たち、
病人の治療の最前線にいるボランティア、看護師、医師たちをお支えください。
おお聖ヨセフよ、教会を祝福してください。
司牧者を始めとして、教会をあなたの光と善のしるし、また道具にしてください。
おお聖ヨセフよ、
私たちの家族に寄り添ってください。
あなたの祈りに満ちた沈黙によって、親たちと子どもたち、特にもっとも若い子どもたちとの間に調和を作り出してください。
高齢の人たちを孤独から守ってください。
孤独や落胆から生まれる絶望の中に、
誰ひとり置き去りにされることがありませんように。
もっとも弱く傷つきやすい人々を慰め、
よろめく人々を励まし、
貧しい人々たちのためにとりなしてください。
乙女である母と共に、あらゆる疫病の大流行から世界を解放してください。
主に願ってください。アーメン

新型コロナウイルスの蔓延する中で

聖母マリアに保護を願う祈り

～3月11日の教皇ビデオメッセージより～

おおマリアよ、
あなたはいつも私たちの道を、救いと希望のしるしとなって照らしてください。
病者に健康をもたらす方、信仰を強く保ち、十字架の傍らでイエスと苦しみと共にされた方よ。
私たちはあなたに自分を委ねます。ローマの民の救いであるあなたは、私たちに必要なものを知り、必ず与えてくださると確信しています。
ガリラヤのカナでの出来事のように、この試練の時を経て、私たちを喜びと宴に連れ戻してください。
神の愛の母よ、父なる神のみ旨に適う者となり、イエスのおっしゃった通り行動できるようお助けください。
イエスは、十字架を通して復活の喜びに導くため、私たちの苦しみを身に受け、悲しみを担ってくださいました。アーメン。

聖なる神のみ母よ、
あなたのもとに私たちは逃れます。
栄光に満ち、祝福された乙女よ、
試練の中にある私たちの願いを退けず、あらゆる危機から救い出してください。

「パニックではなく、共有された責任の種を蒔くために、どれほど多くの人たちが日々忍耐し、希望を与え、世話をしていることでしょう。... 祈りと隠れた奉仕、それこそが私たちに勝利をもたらす武器なのです。」

3月27日 フランシスコ教皇

熊本地震から4年 熊本・西原村の今 生きがいを提供するために

熊本地震から4年目を迎える2020年4月を前に、福岡教区災害被災者支援室や熊本地区の教会、女性の会が支援を続けてきた熊本県阿蘇郡西原村を取材した。NPO阿蘇の加藤義明さんの案内で、復興住宅に入居した方を訪れたり、集会所でのお茶会にお邪魔したりした。途上、崩れた石垣が残る横で、宅地整備の工事が進んでいた。訪れた3月25日、新型コロナウイルス感染症拡大予防のために公民館でのサロンなどは中止となっていたが、45世帯がある災害公営住宅山西団地では8人の女性（70～90代）が毎週水曜日に行われるお茶会に集まっていた。「これはあの方が漬けたのよ」といくつかのお茶請けが回ってくる。日常を大切に暮らしている様子が伝わってきた。もう一つの復興住宅は小森

司祭人事異動

()内は現任地、順不同

◆平田三好師(糸島教会主任・門司聖母幼稚園副園長兼任)

◆森山信三師(福岡コレジオ院長・カトリック中央協議会)

◆牧山美好師(新田原教会主任・福岡コレジオ院長)

◆井手公平師(行橋教会主任・新田原教会主任)

◆申兎秀(シン・カンス師・ソウル教区・小倉・門司教会協働)糸島教会主任

◆徐仁徳(ソ・インデック師・インチョン教区・司祭の家・日本語研修)浄水通教会協力

◆金成千(キム・ソンチョン師・ソウル教区・司祭の家・日本語研修)茶山教会協力

◆パウロ・カルン・マスカラス師・カプチン・フランシスコ修道会(高宮・大楠教会協働)大楠教会主任

【2020年4月19日付】
◆渡辺隆義師(大江・崎津・本渡教会主任)健康教会主任



西原村小森の復興住宅。木造の仮設住宅を改修したもの、50戸がある。

提供するための取組みを続ける意気込みを語った。
NPO阿蘇は西原村の田畑を守り、地元農家を支えるために「棚田のオーナー」(年間オーナー代金1口3万5千円)を募集している。詳細はNPO阿蘇090・8833・6717、または福岡教区広報室まで。

計報

アガタ平田 スギエ修道女
(マリアの宣教師フランシスコ修道会)
2月22日に帰天。享年94。

テレジア平戸 京修道女
(シヨファイユの幼きイエス修道会)
2月25日に帰天。享年94。

【講習会・黙想会のお知らせ】 講師・指導司祭：来住英俊神父(御受難修道会)

◆参加費 10,000円、定員 15人、要申込※切開催 1週間前
◆感染症の状況によって、開催中止となる場合があります。お問合せ下さい。

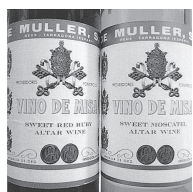
4月11日(土)～12日(日) 黙想会「主の過ぎ越し、私の過ぎ越し」
4月15日(水) 日帰り黙想会(昼食込み2500円)「イエスは共におられる」
4月25日(土)～26日(日) 講習会「ミサで自分をささげる」
4月28日(火)～29日(水・祝) 講習会「識別と選択」

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222 (9:30～16:30)
Fax 0940-32-3385 Eメール f-mokuso@fmokusou.com



ミサ用ワイン



ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

福島家族支援「博多にきんしゃい」 誰も一人にはさせない

未知のウイルスに世界が翻弄されている。その間に福島第一原子力発電所は事故から9年目を迎えた。状況は一緒とは言えないまでも、「見えないものへの恐怖」がいかに怖かったか、迷妄する現下に想う。

原発事故から8ヶ月後、日本の司教団は「今すぐ原発の廃止を」を発信した。何が出るかを考え、有志と始めた福島の子ども達を福岡に招く「博多にきんしゃい」というささやかな取り組み。以来、福島を年に数回訪れるようになった。福島では今春、9年

もかかってJR常磐線の全線が開通した。しかし駅の周



(上) 運航再開した JR 常磐線の夜ノ森駅 (福島県双葉郡富岡町)

(下) 駅前の道路。幹線道路は開通したが、道路脇はバリケードで覆われ、今も帰還困難区域となっている。

「強いられた休暇」(forced leisure)

稲垣良典 (古賀教会信徒)

中国の地方的なエピデミック (流行病) で幕を閉じますようにとの願いも空しくパンデミック化した新型コロナウイルス感染症は、有効な治療や予防の手段が発見・開発できないまま、広い範囲でスポーツやエンターテインメントの催しの中止、さらには学校や様々の職業的活動、労働の場の一時的閉鎖という深刻な状況を引き起こしている。これは多くの人々がその為に、あるいはそれによって生きている活動を休止せざるをえない苦境に追い込まれていることを意味する。

表題に選んだ言葉は、『ロビンソン・クルーソー』の著者デフォーが書いた『疫病流行記』に詳しく紹介されている17世紀イギリスを襲ったペストのため、ケンブリッジ大学トリニティー・カレッジが一時閉校となり、学生だったアイザック・ニュートン (1642～1727) が1665～66の2年間、郷里の農村で生活するように強いられたことを指している。

学術研究の「象牙の塔」から強制的に締め出された期間が「追放」「隔離」とは正反対の、実り豊かな喜びの時「レジャー」であったのは何故か。それは近代科学の建設者とされるニュートンの伝記に関心のある者なら誰でも知っているように、ニュートンが数学、物理学、天文学などの領域において達成した画期的な業績の実にすべてがこの2年間に基礎を置かれたからである。

ではなぜ新型コロナウイルス・パンデミックの渦中で「強いられた休暇 (レジャー)」の話を持ち出したのか。それは今われわれを包み込んでいるパンデミックの苦境からニュートンの「奇跡」のような収穫を期待してのことでは決してない。むしろ「強いられた休暇＝活動休止」が真実の余暇 (レジャー) となる道を探りたい。

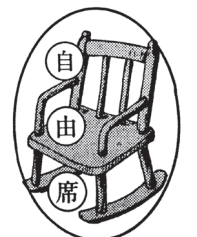
余暇の本質を端的・適切に言い当てた言葉とは旧約聖書『詩編』46の「静まれ (=余暇を持て)、わたしを神と知れ」ではないだろうか。「静まれ」と訳されているギリシャ語、ラテン語の原語は「余暇を持て」であり、ギリシャ語の「余暇 (スコレー)」は周知のように「学校」を意味する。四旬節の最中、世界を襲ったパンデミックが私たちに様々の犠牲を迫る「強いられた休暇」を押しつけていることは否定できない。しかしそれは私たちが、自己と神について真実のことを学ぶ「恵みの学校 (スコレー)」になりうるのでは。

福岡地区青年会 黙想会延期 連帯と分かち合いの心を大切に

3月1日の開催予定だった青年対象の黙想会が、新型コロナウイルス感染症拡大の予防のため延期となった。福岡地区青年会の信仰養成係が、教皇来日のめぐみを振り返るために企画したものだ。感染拡大が懸念され始めた2月下旬、係のメンバー10人が登録されたLINEグループでチャット機能を使い、開催可否について分かち合った。

「安全を確保できないのであれば、延期したほうが良い」「黙想の機会を奪いたくない」「主催者として誰かを悲しませたくない」「イエスの出会い」を求めている青年に込めたいが、集会が感染源になることも避けた」「この状況で福音的価値をどう考えるのかは難しいが、このように分かち合っていることが判断

でいきたいと思う。私達のために「命/いのち」をも差し出した主イエスがそうであったように。
(福島家族支援実行委員 若狭 千賀子)



◆原稿は400字程度
◆投稿先…福岡カトリック司教館
FAX 092・523・2152
メール cat.kouhou@nifty.com
皆さんの声をお待ちしております。

私が思う夫津木神父様

ドミニコ会司祭 アントニオ 李 孝俊

私が思う夫津木神父様 (2020年2月16日帰天) は、神学をただ頭で理解することだけではなく、心で信じていた司祭でした。そして、自分の信仰心で他人を判断する人でもなかったです。

夫津木神父様の得意なことは、わかりやすく教会の教えを話すこと、いつも冗談を含めて人々を笑わせることでした。そのため、私は夫津木神父様を箱崎教会にぜひ招待して、お話を信者さんにも聞かせたかったです。

2019年12月8日、待降節の黙想会のために、夫津木神父様は朝9時10分頃に箱崎教会へおいでになり、箱崎教会の信者さんたちのためにゆるしの秘跡を行なうて、主日のミサも司式されました。ミサの時の神父様はほほ笑みながら説教をされていました。信者も皆、神父様のお話を熱心に聞き入っていました。

夫津木神父様はミサ後に信仰の喜びについて話されました。日本のカトリック教会は長い迫害があり、現在に至っても隠すことが多くて信仰の喜びも表に見えないようにされていますが、必ずあるとおっしゃっていました。ついでに夫津木神父様の小神学院のこと、パウロ会の精神について話をされている時に突然神父様は倒れ、箱崎教会の元看護師たちが神父様の周りを囲んで応急手当をして病院に運びました。

夫津木神父様が集中治療室で治療された時には意識があつたので、「箱崎教会の信者さんに迷惑をかけてしまいました」と話され、私は神父様に退院したら「一緒に乾杯しましょう」と答えました。葬儀ミサの前に神父様たちは夫津木神父様のことを思い起こしながら、「もう一度一緒にお酒を交わしたかったね」とお互いに言い合いました。その時に私の頭に浮かんだことがありました。私は夫津木神父様とこの世の最後に一緒に乾杯した人であることを自覚しました。夫津木神父様は箱崎教会で私と共同司式をしましたので、世の中で一番いい飲み物をいただいたことが思い起こされました。夫津木神父様と短いお付き合いでしたが、この世の終わりのミサの時に私と一緒にミサをしてくださったことを忘れないでしよう。私たちはそれぞれの血筋が違っても、国が違っても、また属している修道会が違っても、主イエス・キリストによって一つの家族になるのではないかと思います。

スペインで「詩人の守護聖人」と称される十字架の聖ヨハネ、彼は自身の神体験を詩で表現し、自らそれを解説し著作として残している。インターネットやAIが発達する現代において、神への信仰を生きるこの意味を、十字架のヨハネの思想、生涯の中に探る。



☆十字架の聖ヨハネの霊性
フエデリコ・ルイス著

◆ ◆ ◆

税込価格1320円
女子パウロ会発行

混迷する社会の中で、キリスト者としてどう生きていったらいいか。教会はどこに向かつていけばいいか。カトリック神父の著者が黙示録から、その道筋を探り、未来への方向性を示す。教会と世界のさまざまな危機的問題が具体的に提示されている。



☆黙示録から現代を読み解く
英隆一朗 著



不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅 (新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール
FUKUOKA
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM10時30分~PM5時
日曜/AM11時~PM2時 (定休日 水曜・祝日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

信じる喜びから
伝える喜びへ

3月19日、フランシスコ教皇が霊的聖体拝領のための祈りを紹介し、ビデオを通じ御聖体による荘厳な祝福を与えました。ミサに参加することができない場合も祈りのうちに、現存されるキリストとの一致を求めながら霊的に聖体を拝領する「霊的聖体拝領」は教会の伝統の一つです。

霊的聖体拝領の祈り

おおわたしのイエスよ、
あなたのみもとに身を投げ出し、
悔い改めた心をお捧げします。
自分の小ささゆえに、
またあなたのみ前にあるがゆえに、
わたしの心は遜(へりくだ)っています。
愛の秘跡においてあなたをあがめます。
わたしの貧しい心に、
あなたをお迎えしたいと望んでいます。
秘跡においてあなたを
拝領する幸せを待ち望みながら、
あなたを霊的にお受けしたいのです。
おおわたしのイエスよ、
わたしのもとに来てください。
わたしもあなたのみもとに参ります。
生においても死においても、
あなたの愛でわたしのすべてを包んでください。
あなたを信じ、あなたを望み、あなたを愛します。
アーメン

編集後記

繋がる人々を思い、キリストのいのち
にあずかる望みを強くする日々。(C)

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

4月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 4・5月

◆感染症の状況によっては集いが中止となる場合もありますので、お問合せ下さい。

4月 11日(土)～12日(日) 四旬節黙想会(2面参照)
15日(水) 日帰り黙想会(2面参照)
25日(土)～26日(日) 講習会「ミサで自分を捧げる」(2面参照)
28日(火)～29日(水・祝) 講習会「識別と選択」(2面参照)
5月 2日(土) ロザリオの会
2日(土)～5日(火) 日本心身医学協会
3日(日)～4日(月) 本田神父と語る会

※お電話またはメールでお問合せください。
*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話センター - 祈りの集い -

年間テーマ: 「祈り」最高の神秘体験として
ご聖体の秘跡を戴いてキリストと出会う

日 時: 4月9日(木) 10時～15時

内 容: 「超越の神秘の体験」

指 導 者: S. フランコ神父(聖ザベリオ宣教会)

問合わせ先: 真命山諸宗教対話センター

次 回: 5月14日(木) 「聖霊に生かされて歩む」

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186

熊本県玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

時間を定めた形でのゆるしの秘跡は現在行っておりませんが、司祭にご相談ください。

5日(日) 受難の主日(枝の主日)／世界青年の日
6日(月) †アウグスチノ片岡哲夫(2016年)
8日(水) 聖香油ミサ → 延期
9日(木) 聖木曜日(主の晩さんの夕べのミサ)
10日(金) 聖金曜日(主のご受難の祭儀)(大斎・小斎)
聖地のための献金 → 9月13日に変更
11日(土) 聖土曜日 復活徹夜祭ミサ
†ヨハネ床島藤吾修道士(2014年 司教館)
12日(日) 復活の主日
13日(月) 福岡教区司教座教会献堂記念日
19日(日) 復活節第2主日(神のいつくしみの主日)
25日(土) 聖マルコ福音記者
†J.L. カズレ(2008年 サン・スルピス)
26日(日) 復活節第3主日
29日(水) 聖カタリナ(シエナ)おとめ教会博士

【5月】
2日(土) 聖アタナシオ司教教会博士
3日(日) 復活節第4主日／世界召命祈願の日

4月19日 神のいつくしみの主日

復活節第2主日の4月19日は「神のいつくしみの主日」です。教皇ヨハネ・パウロ2世は、「神の愛のこもった寛容さ」が輝き出る復活節に、神のいつくしみをほめたたえるよう、この名の付記を定めました。全教会と共に、神のいつくしみへの信頼をもって祈りましょう。

集いの案内について

4月の集いの案内は教区の指針に従い、掲載いたしません。ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症に伴うミサ中止延長と
聖週間の過ごし方について (2020年3月26日発表)

福岡教区の司祭・修道者・信徒の皆様、新型コロナウイルス感染症拡大により、大きな不安の中、神への祈りのうちに過ごしておられることと思います。

ご存知のように、新型コロナウイルス感染症は全く終息に向かってはいません。地域により差異はありますが、世界的に爆発的な猛烈感染拡大の状況です。

日本国内において、そして福岡教区内におきましても、日々、感染者が増加しているのはご承知の通りです。痛みのうちにも、この事実を客観的にありのまま受け入れなければなりません。

この状況の中、信仰者としての私たちのあるべき姿を共有し、最善のご協力をお願いしたく、痛みをもって呼びかけさせていただきます。新型コロナウイルス感染症予防と終息のために、できる必要不可欠なことを、一致のうちに前向きに全力をもって行いましょう。

四旬節を過ごしている私たちは、聖週間を例年のごとく当たり前のように迎えることを考えています。しかし今年は、私たち一人一人が持っている当たり前から、勇気をもって一歩踏み出すべく促されているのではないのでしょうか。それは本当に辛く苦しいことです。ある意味、現代の神の民である私たちに求められる「出エジプト」のように思えます。私たちの目指すべき約束の地が指し示されています。そこに向かって勇気をもって進まなければなりません。

福岡教区は次の決定をいたしました。教区の皆様、真剣に受け止めてください。

① 共同体での公開ミサ聖祭挙行中止を4月30日まで延長し、信徒の皆さんの主日ミサ参加義務を免除致します。「聖書と典礼」を信徒に配布するなどご配慮ください。

⇒各司祭たちは信徒の皆さんの思いを大切に、霊的一致のうちに、より真剣にミサを個人で捧げてください。

② 聖週間は共同体の信徒が集うことなく、各司祭が個別に行うことになります。受難の主日、聖木曜日、聖金曜日の典礼は、司教座聖堂及び小教区聖堂の他、神学校、司祭の家、修道院でもささげることができます。聖金曜日の盛式共同祈願に「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のため」の意向を追加してください。復活徹夜祭は、司教座聖堂及び小教区聖堂においてのみ捧げられます。小教区の主任司祭は聖週間の典礼の時刻を信徒に知らせ、各自の住まいで心を合わせて祈るよう呼びかけてください。このことに関して司祭たちは、バチカンから出された教令に従ってください。

③ 復活祭に洗礼式を予定されている小教区は、公開ミサ再開後、共同体としてふさわしい日を選び行ってください。

④ 「聖香油ミサ」(2020年4月8日)を延期します。日程は後日お知らせします。

⑤ 4月29日(水・祝)に予定されていましたが「船津亮太助祭の司祭叙階式」を延期します。日程は後日お知らせします。

⑥ 葬儀・結婚式に関しては、万全な感染症対策のもと、現場司祭の賢明な対応をお願い致します。

⑦ 集会・行事につきましては、中止・延期の決断をお願い致します。

⑧ 公開ミサ中止が続く、四旬節は残り少なくなりました。献金を集めるに困難な状況ではありますが、カリタスジャパン四旬節献金へのご協力をよろしくお願い致します。

⑨ パンデミック状況下における信者への特別免償の付与
⇒使徒座内教院は、新型コロナウイルス感染症に関して、以下の規定の通り、全免償の恩恵を授けます。

1. 新型コロナウイルスにより、病院もしくは自宅に隔離されている信者の方々は、神への信仰と隣人へのいつくしみと愛をもって、次の祈りを唱える。
- 信仰宣言 - 主の祈り - アヴェ・マリアの祈り

2. 新型コロナウイルスの医療従事者、患者の家族、関係者の方々は、神への信仰と隣人へのいつくしみと愛をもって、次の祈りを唱える。
- 信仰宣言 - 主の祈り - アヴェ・マリアの祈り

3. 新型コロナウイルス感染の終息と、これに苦しむ人々への慰め、そして主が自らのもとへ呼び寄せられた人々の永遠の救いを、全能の神に祈願する人は、ロザリオ・十字架の道行き・聖体訪問・聖体礼拝・最低30分間の聖なる読書のうちのいずれかを行い、神への信仰と隣人へのいつくしみと愛をもって、次の祈りを唱える。
- 信仰宣言 - 主の祈り - アヴェ・マリアの祈り

以上は、専門家委員会を通しての国の呼びかけ、また福岡教区の信徒の医療専門家の方々の的確な助言のもとに、顧問会にて話し合い決定致しました。

心の目を凝らして現状を見つめましょう。自分目線のこだわりに偏らず、安易な行動が悲惨な状況を生み出すことのないよう、細心の注意のもとお過ごしください。

以上、よろしくご理解、ご協力をお願い致します。

2020年3月26日

カトリック福岡教区 使徒座管理者
杉原 寛信

追記: 2020年3月27日に使徒座管理者の杉原神父は司祭宛の修正文を発行し、バチカンの典礼秘跡省から追加で発表された文書を元に、復活徹夜祭を神学校、司祭の家、隠世修道院、および修道共同体において行うことについて、「これらの場所において必要ならば、呼びかけの原則にのっとりて典礼を挙行することを許可いたします」との発表をした。

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は

メモリー・ポール

薬院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店 福岡メモリー・ポール

0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院

一緒に働きませんか?
＝募集＝
医師・看護師・医療技術職

〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院

受付時間 平日: 9:30～12:00
14:30～20:00
土曜: 9:30～15:00
休診: 日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!

http://www.paulus.jp

パウルスショップ



メディアによる福音宣教のために...

サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930